

第2期佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に関するパブリックコメント（概要）

No.	分類	意見	担当課	対応・回答
1	基本目標1 基本目標2	<p>佐渡市を良くする方法は簡単、佐渡島内の若者の生活が豊か（収入が多い）になる事。そうなれば、佐渡市の税収入が増え、全てが上手く循環するだろう。逆に言えば、予算がないから、何をするにも限定的となり、十分な成果が得られない。収入を得る方法は、(1)佐渡商品の全国販売、(2)観光、(3)移住者や企業の受け入れ。これらを最大限に高める方法はインターネットを使う事。つまり、佐渡島内でのインターネット活用を最大化すれば、先の(1)～(3)も活性化する筈。つまりは、佐渡島内だけで物事を考えれば、それは「井の中の蛙」でしかない。常に島外の方々を意識した行動が重要。但し、佐渡島民はインターネットには縁遠いので、まずは佐渡市が音頭をとってインターネット活用を展開し、市民に広げていかねばならない。まずは、佐渡市が動くべし。上手く行けば、佐渡島内の企業や組織がついていくだろう。</p>	<p>農業政策課 農林水産課 地域振興課 観光振興課 移住交流推進課</p>	<p>(1)佐渡商品の全国販売 佐渡産品販売については、団体や民間事業者によるインターネット販売が行われているほか、最近では民間のアプリなども普及しています。また、すでに市で佐渡産品販売ポータルサイト「さどおしな」を運営しており、引き続きECサイトを活用した高付加価値化販売に取り組んでまいります。</p> <p>(2)観光 佐渡観光交流機構と連携し、旅行者のニーズを把握するとともに、観光情報サイトの運営、各種SNSを活用した情報発信を今後も積極的に取り組んでまいります。</p> <p>(3)移住者や企業の受入れ 移住者の受入れ等促進については、新たにインターネットを介しての移住相談や移住後のフォローを市民と協働で展開するための「さど暮らしサポーター」を立ち上げました。また、佐渡に進出している多数のITベンチャー企業とも連携し、デジタル化の推進やデジタル人材の育成にも取り組んでいくことを検討しています。</p>